

各 位

平成 29 年 3 月 21 日

会社名 株式会社パレモ
 代表者名 代表取締役社長 吉田 馨
 (JASDAQ・コード番号: 2778)
 問合せ先 常務取締役管理担当 永井隆司
 TEL (0587)24-9771

平成 29 年 2 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 28 年 9 月 29 日付の「平成 29 年 2 月期 第 2 四半期決算短信(非連結)」において公表しました平成 29 年 2 月期(平成 28 年 2 月 21 日～平成 29 年 2 月 20 日)通期(非連結)業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 29 年 2 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 28 年 2 月 21 日～平成 29 年 2 月 20 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	24,100	600	620	180	14 95
今回修正予想 (B)	24,693	627	645	324	26 93
増減額 (B-A)	593	27	25	144	—
増減率 (%)	2.5	4.5	4.0	80.0	—
(ご参考) 前期実績(平成 28 年 2 月期)	27,302	136	188	△313	△26 01

修正の理由

売上高におきましては、秋冬シーズンの販売が順調に推移し、下半期の既存店売上高前年比が前回予想の前提条件である下期 98.5%から 103.6%になったことから、前回予想を 593 百万円上回る見通しであります。

利益面におきましては、売上高の増加と在庫低減による商品鮮度、回転日数の改善への取り組みにより、下半期の売上総利益率は前年に比べ 1.4%改善したことと、不採算店閉店等の経費削減の取り組みによる、営業費の低減も進んだことにより、営業利益・経常利益はそれぞれ前回予想を 27 百万円、25 百万円上回る見通しであります。

当期純利益は上記要因に加え、特別損失に見込んだ減損損失が大幅に減少した影響等もあり、当期純利益は、前回発表数値を大きく上回る見通しであります。

※上記の予想数値につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上